



2009年6月11日

VOL. 31

とっとり・グローバルウォッチ

とっとり貿易支援センター情報誌

最新上海 ～現地レポート～ 15

上海万博の概要と進捗状況について

開催まで1年を切った上海万博であるが、現在パビリオンや周辺の交通インフラ、宿泊施設など急ピッチに建設が進められている。過去最多の236ヶ国・国際機関が出展を表明。現在9路線が市民の足として利用され、万博開催時には移動手段として発揮される地下鉄は2010年までには13路線にまで拡大する。懸念されているホテルの不足も上海市内だけではなく、蘇州・無錫・杭州など上海からほど近くの周辺地域を利用することでカバーできるのではないだろうかという。

日本貿易振興機構（ジェトロ）上海センター副所長で、上海国際博覧会情報センター一長でもある花田美香氏に、上海万博と日本の取り組みなどについて話を伺った。

■上海万博の概要と日本の取り組み

2010年上海国際博覧会（通称：上海世博会）は、2010年5月1日から10月31日の184日間にわたって行われる。“より良い都市、より良い生活”というテーマの下、過去最多の236ヶ国・国際機関が出展。全会期中の来場者数は7,000万人、1日平均約40万人（ピーク時78万人）が予想されている。

黄浦江のほとりに出展する日本館は、これまでの海外出展において最大規模となる敷地面積6,450㎡、延床面積7,200㎡という広さ。堺屋太一先生が総合プロデュースをつとめている日本産業館では、20弱の日本企業・自治体が参加を予定している。

■上海万博の現在の進捗状況

自国でパビリオンを建設するのは40カ国程度で、4月末現在では12が着工済み。中国が建設するテーマ館、演芸センターなどの恒久パビリオンは順調に建設が進み、多くの国や国際機関が入居するレンタルパビリオンについても今年9月には引き渡しの予定になっている。

交通インフラに関しては、黄浦江を挟んだ浦東（東側）と浦西（西側）を結ぶ4本の橋と8本のトンネルが現在建設中で、日本館などを含む外国政府・国際機関のパビリオンが並ぶ浦東会場と、大手企業や日本産業館などの企業館が並ぶ浦西会場とを結ぶ会場専用トンネルは、今年6月には開通予定である。一部海外からの直行便が就航している虹橋空港でも第2ターミナルが2009年末竣工予定で、中国国内外からの来場者の受け入れにも準備が整いつつある。

■日本館について

先にも述べたように海外出展において最大規模となるが、『官民一体』の方針から内容もさることながら資金面においても相互協力の体制がとられており、総事業費130億円のうち22の協賛企業・団体からは62億円の協賛を戴いている。

この日本館の出展テーマは“こころの和、わざの和”、メッセージは“つながろう！調和のとれた未来のために”を掲げているが、環境問題などの様々な地球規模の問題を解決していくための技術と技術を活かすためのこころのつながりを表現している。パビリオンは、過去・現在・未来の3つのゾーンに分かれ、過去のゾーンでは中国と日本の文化的交流を表現した遣唐使や漢字、中国の建築様式などから日本との文化的なつながりを表現。現在のゾーンでは省エネ技術や浄化技術などの最新技術を展示している。未来のゾーンでは未来への期待をショー形式で展開するほか、こころのつながりの重要性や人類の未来に向けたメッセージなどを600名収容大型映像シアター等を使い伝えていく。来場者の95%を占めると言われている中国人には、特に古来から現在に連なる中国・日本両国の文化的なつながりを感じてほしい。

目次

最新上海 ～現地レポート～	P 1 15
FOOD TAIPEI 2009に 出展します！	P 2
現地発！ 台湾月刊レポート	P 3 24
韓国食品市場セミナー のご案内	P 4

世界の祝日～7月～

- 香港 1日 香港特別行政区
設立記念日
- 91 7日 三宝節
- 米国 3日 独立記念日

出所：ジェトロ通商弘報
「世界の祝祭日2009年版」から



【上海地下鉄路線図】 出所：上海地鉄管運有限公司ホームページ

■ 日本企業の参画方法について

上海万博事務協調局（通称：世博局）のスポンサーへの参加には世博局との交渉が必要。公式オリジナル商品の販売に関しては世博局より委託されている公式オリジナル商品の生産ライセンサー（実施許諾者）企業へのライセンスフィーの支払が必要で、かつ中国国内の企業という条件が付けられている。また世博局が募集する会場内飲食店や物販店への参加も可能であるが、実際の運営上では中国現地法人が必要であり、各種の許認可取得や出店者の賃貸料、ロイヤリティーなどの負担も必要になる。このほか会場内でのイベントの実施や世博局への設備などの納入、日本館、日本産業館などへの協賛参加や納入等も可能である。

■ 鳥取県の皆さんに一言

まずは上海万博に来てもらいたことが一番。中国との文化的つながりを感じてもらい、また中国の発展と日本を含めた技術も見ても感じてほしい。

地下鉄2号線をよく利用するが、エスカレーターには『右立ち、左歩き』の表示を目にすることがあり、また実践している利用者も多い。快適さを求めればキリがないが、上海の快適度が増しているのも事実。上海万博を契機にさらに快適で、さらに国際的な都市になっていくことを願って止まない。

【榊チャイナワーク 孫】

FOOD TAIPEI 2009に出展します！

財団法人鳥取県産業振興機構では、鳥取県産食品の台湾食品市場への販路拡大を支援するため、台湾台北市で毎年開催される国際食品見本市「FOOD TAIPEI」に過去3年連続で出展し、本県の優れた産品が徐々に台湾の人々に受け入れられるなど素晴らしい成果を挙げております。当財団では、今年も当見本市に出展することとし、県内企業9社が台湾市場へチャレンジします。

■ FOOD TAIPEI 2009 概要

日 時：2009年6月23日（火）～26日（金）午前9時～午後5時
会 場：台北ワールド・トレード・センター（TWTC）南港展示ホール
主催者：中華民国対外貿易発展協会（TAITRA）
U R L：<http://www.foodtaipei.com.tw/>

■ 昨年実績

FOOD TAIPEI 2008概要 出展国数27カ国地域、出展者数768社、来場者数50,215人
当財団ブース出展概要 8社（6ブース）、ほか1社が単独出展。
当財団ブース商談件数 期間中125件（成約3件）

写真：昨年の鳥取県ブースの様子



【(財)鳥取県産業振興機構海外支援グループ 早川】

現地発！台湾月刊レポート 24

台湾スイーツ事情

今、台湾スイーツを語るには、三個のキーワードがある。「カリスマブロガー」「集団購買(日本で言うギャザリング)」「宅配」である。

台湾には、美食「カリスマブロガー」がいる。サイト名は、「魔鬼甄與天使嘉」。

<http://www.wretch.cc/blog/bajenny>

■ブログ掲載で大ヒット

一日の訪問者数は、5万件以上。そして彼女の書いた食べ物は、必ず大ヒットになる台湾でのカリスマブロガーだ。名前は秘密。職業は記者ではない。おいしいものが大好きな、一人息子がいる普通の働くママさんだ。とてもヘンなサイト名だが、魔鬼は自分、そして天使は一人息子のことだとか。本来は、息子の成長記録、写真を掲載するためにブログを始めたそうである。彼女のブログの特徴は、料理やケーキの写りがきれいなこと。文章表現が上手なこと。そしてモットーは、味は、自分がおいしいかどうかで決めること、だそうである。そして影の立役者は、旦那さん。写真撮影、おいしい店を探すこと。

そして二番目のキーワードである、集団購買(日本で言うギャザリング)によるビジネスモデルの確立。ギャザリングとは、ある商品を購入者が一定数まで買うこと。購入費用を低減させ、また店側の在庫負担もなくなるというモデルである。

■無店舗販売が絶好調

最後に重要な第三のキーワードは、「宅配便」である。インターネットを使用したブログで、少なくともおいしい店と場所はわかる。しかし台湾では、自分の足で行くしか、商品を買に行く手段が数年前まで無かったのである。過去に何回も書いているが、有名店スイーツは、百貨店等の「美食展覧会」や「物産展」でしか食べることができなかった。しかし宅配網の発達により、台湾全土で、ネット販売、テレビショッピング等の無店舗販売により自宅にいながら美味しい物を手に入れることが可能になったのである。日本のテレビでも、この大不況下で「巣ごもり現象」が、顕著になっているとの報道をしていた。巣ごもりとは、食事や娯楽などの消費を家庭内で完結させる「巣ごもり消費」のこと。しかし楽天等のネット販売は、絶好調をキープしているらしく、報道によると前年度比20%UPとのことだ。台湾でもまったく同じ現象が発生している。台湾ネット販売の好調を、台湾宅配通(台湾ペリカン便)等の宅配業者が支えている。営業成績も絶好調だ。各月の営業数字を見たところ海外貿易が40~50%も落ち込んだ本年第1四半期にも、前年度比以上の成績を残している。

■展示会でブロガーに試食をしてもらおう！

食品関係で言えば、普段外食が多い台湾家庭でも、お弁当用品や家庭内調理器具などが好調。もちろん外から取り寄せられる食品は、より好調である。また日

本では、鍋料理用の鍋や調味つゆの人気も高いらしい。さらにはネットや書籍では、少ない食材・手順・時間だけで料理できるレシピも流行している。同様なことが台湾でも起こっている。台北の展示会に出展する業者には、上記ヒントを理解してほしい。ブロガーも試食を受け付けている。こんなに良い宣伝は、無いと思う。ぜひご連絡を。取り次ぎますので。

さて、スイーツは中国語で「甜點」と書く。発音は、「ティエンディエン」。ぜひ、台湾甜點にチャレンジしてほしい。最近ブロガーお勧めのスイーツは、巴特里爆漿奶油餐包(写真下)。日本人の感覚だとスイーツとはいいがたいのだが、台湾人にとってはスイーツらしい。素朴なもので名前も、おどろおどろしいがパンの中にバターが入っている

ちょっと甘いパンだ。焼くと中で、バターが溶ける。1袋10個入って、50元(日本円150円)と格安だ。ちなみに運送費は、1~6袋で150元(日本円450円)。



もうひとつのお勧めは、新美珍の布丁蛋糕(プリンケーキ)。下の写真を見るとパンのようだが、中身は、カステラのようなフワフワしていてとてもおいしい。味には数種類あり、プリン味、チョコレート味、黒糖味などがある。1個70元(日本円210円)とこれもお手ごろ。私も両社を食べたが、特に新美珍の布丁蛋糕ケーキは、とてもおいしい。お勧めしたいところだが、台湾人でもなかなか買えないらしい。かなり事前に予約し、やっと購入することができるのだ。このようにパンとケーキがミックスしたようなものが流行している。お茶や珈琲にも良くあう。



ちなみに最近出版された本による「食べないと後悔する、究極のデザート」は以下のURLから。お試しあれ。

<http://www.books.com.tw/exep/prod/booksfile.php?item=0010435991>

★Amo阿默典藏蛋糕(チーズケーキがおすすめ)

<http://www.amo.com.tw/>

★香草Amy新美珍布丁蛋糕(プリンケーキがおすすめ)

<http://www.wretch.cc/blog/bajenny/5926662>

★艾立精緻蛋糕(マンゴヨーグルトがおすすめ)

<http://www.elly.com.tw/ananas/>

★咖芳手工大福(各種大福がおすすめ)

<http://www.wretch.cc/blog/bajenny/9796791>

韓国食品市場セミナーのご案内

6月29日に予定されている境港～韓国・東海～ロシア・ウラジオストクを結ぶ定期貨客船の就航により、韓国江原道、ソウル首都圏への早いアクセスと新たな物流軸の形成が期待されています。

鳥取県ではこの度、韓国で日本食材の輸入卸を行っている㈱モノリンク社の社長をお招きし、韓国内における日本食品市場の現状及び今後の見通し並びに鳥取県産品の輸出の可能性についてお話しいただく予定です。輸入側の立場でお話しいただきますので、今後の韓国への販路開拓に取り組む方の一助になるものと思います。

是非ご参加いただきますようご案内申し上げます。

日時 : 2009年6月24日(水) 14:00～15:30
 場所 : 国際ファミリープラザ 3階「会議室B」(鳥取県米子市加茂町2丁目180)
 テーマ : 「韓国における日本食品の動向と鳥取県産品の輸出可能性」(仮題)
 講師 株式会社モノリンク社 代表取締役社長 李世炫(イ・セヒョン)氏

参加費 : 無料

募集人員 : 50名程度

主催 : 鳥取県

協力 : (財)鳥取県産業振興機構、ジェトロ鳥取

申込締切 : 6月17日(水)

申込 : 次のURLより申込書をダウンロードして必要事項をご記入の上、以下までお申込みください。

<http://www.toriton.or.jp/toriton-cgi/wnew3/disp.cgi?num=20090601143328>

問合せ : 鳥取県環日本海航路活性化プロジェクトチーム販路開拓グループ(担当:能登、小谷)

電話 0857-26-7953 FAX:0857-26-8699



《モノリンク社の概要》

2000年に日本食材を専門とする食材輸入卸会社『Monolink(モノリンク)』を設立。現在韓国1,000店舗以上の日本食レストラン向け業務用食材卸の他、ソウル市内・郊外に日本食材専門店『MONOMART(モノマート)』を現在8店舗経営。韓国唯一の日本食材専門店であり業務用、小売の両方をターゲットとしている。

【鳥取県環日本海航路活性化プロジェクトチーム 能登】

編集後記

境港～韓国・東海(トンへ)～ロシア・ウラジオストクを結ぶ環日本海航路の正式就航日が今月29日に決定しました。29日の夕方に韓国・東海を出発して、30日の朝、境港に入港します。

この航路就航により、鳥取県と韓国、ロシア間の経済・観光交流の機会が増えることでしょう。そこで今回は、韓国語とロシア語の簡単なあいさつをご紹介します。

こんにちは《韓》アンニョンハセヨ 《ロ》ズドラーストヴィチェ

ありがとう《韓》カムサハムニダ 《ロ》スパシーバ

私の名前は～です《韓》チョヌン～ラゴハムニダ 《ロ》ミニャサブート～

一見難しそうに見えますが、2～3回声に出して練習すれば大丈夫。これが言えれば、相手も笑顔で返してくれるかもしれません。【r】

『とっとり・グローバルウォッチ』では、皆様から、内容のご提案や掲載されている情報へのご意見・ご感想をお待ちしております。メールでお気軽にお寄せください。また、受信希望(無料)の方は下記までご連絡ください。

お問い合わせ : (財)鳥取県産業振興機構企業支援部
 海外支援グループ(担当:早川)

E-mail : kaigai@toriton.or.jp

TEL : 0857-52-6703 FAX : 0857-52-6782

とっとり貿易支援センター 貿易に関する相談はこちらの窓口へ

【東部窓口】

■(財)鳥取県産業振興機構企業支援部
 海外支援グループ

TEL 0857-52-6703

■ジェトロ鳥取貿易情報センター

TEL 0857-52-4335

【西部窓口】

■㈱さかいみなと貿易センター

TEL 0859-47-3900

■境港貿易振興会

TEL 0859-47-3905

【その他関係機関】

■境港管理組合港湾管理委員会事務局

TEL 0859-42-3705

■ジェトロ貿易相談デスク

TEL 0859-45-2203